

## 第1回 日田スギデザイン会議 報告書

日時 平成27年10月22日(木) 19:00~21:00

場所 パトリア日田 市民活動室(ポポロ)

### ○会議の方向性について

- ・新規メンバーの参加について
- ・どれだけ開けた会にするか
- ・情報発信について

→骨子までは現メンバーで作成し、会の大筋を決めてしまう。情報発信についてはこまめに行う必要があり、そこで賛同する人ややる気のある人は参加してほしい。会を進めるうちに必要な人材も出てくると思う。

### <フリートークで出た意見>

#### 1. 木を加工せずに素材や山をそのまま活用(デザイン)する

- ・フォレストアドベンチャー
- ・スポーツ施設  
(クロスカントリー、トレッキングコース、ダウンヒル etc)
- ・森の宿(エットハウス、ツリーハウス)
- ・森の図書館、森のホール、森の保育園
- ・里山公園
- ・日田スギガードレール
- ・木製看板
- ・丸太を買ってもらう
- ・日田らしい山の遊び場
- ・自然との共存
- ・幼少期に木と触れ合うプログラム
- ・移住者に木・山をPR
- ・素材を活かしたデザイン
- ・素材をエトユーザーに買ってもらう
- ・脱加工
- ・植林を活かしたデザイン
- ・年輪を活かす

#### 2. 街づくりに日田スギを活かす

- ・日田スギ資料館
- ・製材所・木にかかわるマップ
- ・廃校利用
- ・憩いの場
- ・大手・大型企業(コンビニ等)との連携
- ・豆田以外の新たな観光名所
- ・子どもの遊び場
- ・日田スギを媒体とした街づくり
- ・ふるさと納税
- ・観光地(豆田)に日田スギの歴史館

#### 3. エコタウン化

- ・EV車
- ・小型薪ボイラー
- ・エネルギーの見える化
- ・EVコンバート補助
- ・EVステーションの普及と観光拠点化

#### 4. 新商品の開発

- ・規格化されたユニット商品  
(エットハウス、イベントハウス、ミニハウス、キッズルーム)
- ・木製仮設建築物（応急仮設）
- ・材のストック
- ・林業試験場等との情報共有
- ・輸送・組立しやすい

#### 5. 技術や歴史の継承

- ・工芸館
- ・日田の歴史と林業を知る施設
- ・職人の巣
- ・人材育成の受け皿
- ・多目的スペース（ワークショップ、木工教室）

#### 6. その他

- ・日田スギだから買ってもらうのではなく、デザインがよくて買ったなら日田スギだった。
- ・デザインコンペをすることで日田スギに見て、触れることができ、式典をすれば日田を知ってもらえて、PR 効果も望める。

次回までに具体的に内容をつめていき、会につながる情報を共有していく。課題として優先順位をつけてくる。

次回は 11 月 17 日（火） 19:00～ パトリア日田 市民活動室（ポポロ）